# FACE THERMO

FT-01

(8インチモデル)

# 目次

FACE THERMO	1
FT-01	1
(8インチモデル)	1
1.機器の使用方法	4
1.1.初期構成手順	4
2.システムメニューの使用方法	9
2.1. 基礎(基本設定)	9
2.2. 顔認識	11
2.3. カメラ	13
2.4. シリアルポート	16
2.5. サーモスタット	18
2.6. ドアの設定	22
①デバイス設定	22
②サードパーティのインターフェース設定	22
③マスク設定	22
2.7. 人事管理	24
2.8. データクエリにアクセスする	24
2.9. ネットワークデータの同期	25
①システムデータダウンロード	25
②システムデータのアップロード	25

2.10. 時間温度調整	25
2.11. デバイスを初期化する	26
2.12.パスワードを変更する	26
2.13. ユーザーパスワードをクリア	26
2.14. パスワードを変更する	27
2.15. 出口システム	27
3『Epidemic Control』の使用方法	28
3.1. ログインする	28
3.2. 基本情報	29
3.2.1. 部門管理	29
3.2.2. ユーザー管理	29
3.2.2.1. ユーザー管理	29
3.2.3. コントローラー管理	31
3.2.3.1. フェイスデバイス管理	31
3.2.3.2. 温度詳細	32
3.2.4. データの要約	32
3.2.4.1. デバイス管理	32
3.2.4.2. 投影表示	33

# 1.機器の使用方法

### 1.1.初期構成手順

K-FacePro(アプリ)の起動後、画面上の右上隅にある歯車アイコンをタップ すると、パスワード入力ボックスが表示されます。初期状態ではパスワードが 未設定ですので、何も入力せず【OK】ボタンをタップすると、「システムメ ニュー」画面が表示されます。



#### [Note]

初期設定が住んでいる場合は、次の手順で「システムメニュー」にログインします。



① 画面下部をスワイプしてタスクバーを表示します。

#### ※赤枠内:初期画面では非表示



システムメニュー」表示用の透明ボタン(タスクバーの上部赤枠、付近)
 をタップします。



③パスワードは未設定なので、そのまま【決定】を押下します。

【基礎】(基本設定)ボタンをタップします。

[サーバーアドレス]欄に『Epidemic Control』(管理ソフト)のアドレスを入力

し、【保存】をタップします。

『Epidemic Control』が FACE THRMO のデバイス ID を自動的に取得し、同期 することが可能となります。

🗗 デフォルトを復元	こ セーブ	•	入る	<b>() (</b>	るメニュー	
基礎	顔認識	カメラ	ポ	- ト	サーモスタ	ット
サーバーアドレス			http://tx04	.55kad.c	om/cwpt/	
デバイスID				301F9	A80B6D5	
デバイスモデル				81	インチ画面	>
オペレーティング・	システム					>
システム言語	t Bitele				日本語	>
音声で再生するかと	うか				はい	>
音声再生速度					5	>
ローカルデータを係	持する日数				30	>
自動再起動時間						>
クリアタイムをタッ	チ				0	>
AC: 30-1F-9A-80-B6-D5		IP: 192.168.2.1	17	:	SN: 403a1598	abd516
	$\triangleleft$	0				0

# 2.システムメニューの使用方法

### 2.1. 基礎(基本設定)



[サーバーアドレス]: プラットフォームアドレスを入力します。

例:tx 04.55kad.com/cwpt/

[デバイス ID]: FACE THERMO のデバイス ID は固有のものとなり、重複することはありません。

『Epidemic Control』プラットフォームに接続すると、各々のデバイス ID が自動的に取得されます。

[デバイスモデル]:画面のインチ数を設定します。

[オペレーティングシステム]:機器の動作モード。

[システム言語]:システムの言語が変更できます。

[音声で再生するかどうか]: 顔認識、機能メニューなどの操作を音声で再生す るかどうかを設定します。

[音声再生速度]:音声の再生速度が調整できます。

[ローカルデータを保持する日数]: ローカルデータの保存日数が設定できます。

[自動再起動時間]:指定した時間毎に再起動するように設定できます。

[クリアタイムをタッチ]:パスワードポップアップボックスが消えるまでの時

🗗 デフォルトを復元	c t-7		λ <b>δ</b>			
基礎	顔認識	カメラ	ポー	ト サ <sup>.</sup>	ーモスタ	ット
サーバーアドレス	ζ		http://tx04.5	5kad.com/	'cwpt/	
デバイスID				301F9A8(	)B6D5	
デバイスモデル		are, ada		8イン:	チ画面	>
オペレーティング	ブ・システム					>
システム言語	김 동생 !				日本語	>
 音声で再生する <i>t</i>	<b>かどうか</b>				はい	>
音声再生速度					5	>
ローカルデータを	を保持する日数				30	>
自動再起動時間						>
クリアタイムをタ	マッチ				0	>
MAC: 30-1F-9A-80-B6-D	5	IP: 192.168.2.11	17	SN: 4	03a1598	abd516e
		0		))		0

#### 2.2. 顔認識



[**顔認識を有効にするかどうか**]:オンにすると、顔認識用の人物の写真データ がダウンロードされます。

[顔認識しきい値]: 顔認識のためのしきい値です。値を高くすると、認識精度 は高くなりますが、速度は遅くなります。初期値:75、最小値:30

[**ライブテストかどうか**]: ライブテストが開かれ、写真データがない人を認証

します。(写真の識別できない場合、アクティブ検出機能を ON にします)

[生体検出しきい値]:生体検出をするための類似性を設定します。

[**顔認識距離]**:識別距離が設定できます。初期設定:1m

[認識中に写真をアップロードする]:自動キャプチャおよび認識中に写真デー タをアップロードするかどうかの設定ができます。

[アラームの持続時間を特定する]:アラームの継続時間を設定する。

[空にする時間を特定する]:認識後、何も操作しないときにホームページに戻るまでの時間を設定します。

🗗 デフォルトを復元	セーブ	ک ک	.3	えるメニュー	
基礎	顔認識	カメラ	ポート	サーモスタ	マト
顔認識を有効にする	るかどうか			はい	>
顔認識しきい値			in a state and a State and a state and a stat	75	>
ライブテストかどき	うか			番号	>
生体検出閾値				70	>
<u>顔認識距離</u>				1.0M	>
認識中に写真をアッ	ップロードする			番号	>
アラームの持続時間	『を特定する			2	>
空にする時間を特定	官する		=, <b>5</b> , 6	3	>
MAC: 30-1F-9A-80-B6-D5		IP: 192.168.2.117		SN: 403a1598	abd516e

Û

 $\bigtriangledown$ 

0

 $\Box$ 

<u>م</u>

#### 2.3. カメラ



[デフォルトのカメラ]:初期値:カメラ1

顔認識を白黒画像にする場合は、設定値を変更します。

[カメラの解像度]:自動的に適応します。(必要があれば変更できます)

[カメラがズームされているかどうか]:カメラのズーム設定を変更できます。

[カメラの向き]:カメラの方向を調整します。

[画面の向き]:コンテンツ表示の水平および垂直方向を設定できます。

[顔認識方向]: 顔認識の方向を設定します。画面上に顔認識のための枠が表示 されていない場合は、オプションを調整します。設定後、プログラムを終了し、 プログラムを再起動して有効にする必要があります。

[写真の方向をスナップ]: FACE THERMO に顔やカードをかざした時にキャプ チャされる写真の方向を設定します。

[テキスト水平ミラー]: 顔認証後のテキストの水平方向を調整します。

[カメラの垂直ミラーリング]:カメラの垂直ミラーを調整します。画面上に表示される顔の上下が逆に表示されているときに調整します。

[カメラの水平ミラーリング]:カメラのミラーリングレベルを調整します。画面に表示された顔を水平方向に移動したときに反対方向に移動する場合は、パラメーターを調整します。

[認識フレーム垂直ミラー]:認識フレームの垂直画像を調整します。画面に表

示された顔を垂直方向に移動したときに認識フレームが反対方向に移動する 場合は、パラメーターを調整します。

[認識フレーム水平ミラー]:認識フレームの水平方向の画像を調整します。画 面に表示された顔を水平方向に移動したときに認識フレームが反対方向に移 動する場合は、パラメーターを調整します。

<b>つ</b> デフォルトを復元	<b>C</b>	セーブ	8	入る		戻るメニュー	
基礎	顔認調	戢	カメラ		ポート	サーモスタ	ット
デフォルトのカン	メラ					カメラ1	>
カメラの解像度						1280×720	>
カメラがズームこ	されている	かどうカ				はい	>
カメラの向き						270	>
画面の向き						90	>
顔認識方向		ے 11 میں 11 میں				90	>
写真の方向をスプ	トップ					90	>
スナップショッ丨	トがローテ	ーション	されるかど	どうか		番号	>
写真がキャプチャ	でされるか	どうか				番号	>
テキスト水平ミラ	<b>7</b> —					番号	>
カメラの垂直ミラ	ラーリング					番号	>
カメラの水平ミラ	ラーリング					番号	>
認識フレーム垂直	直ミラー					番号	>
認識フレーム水平	<b>Ψミラー</b>					番号	>
AC: 30-1F-9A-80-B6-D	5		P: 192.168.2	2.117		SN: 403a1598	abd51
	Ð	$\triangleleft$	0				Ō

## 2.4. ポート



[カードリーダーのシリアルポート]:カードリーダー機能を必要としない場合

は、「なし」を設定します。

[カードリーダーのシリアルポートのボーレート]:初期値:9600



#### 2.5. サーモスタット



[サーモスタット機器]:初期値:モデル4

サーモスタット機器の設定を変更できます。

[温度センサーシリアルポート]:初期値:なし

温度センサーのシリアルポートを設定します。

[温度センサーシリアルポートのボーレート]:初期値:9600

[温度センサー受信遅延]:温度測定はデバイス側に遅延時間を示します。デフ ォルト設定を長く設定しすぎると、温度測定識別プロセス側の長さにつながり ます。

[温度センサー実効値]:テスト温度が温度センサーの実効値より低い場合、デ バイスの表示は「検温エリアに近づいてください」と表示されます。

[温度センサー警報値]:テスト温度が温度センサーの警告値よりも高い場合、 デバイスは「異常な温度」を示し、温度が高すぎることを担当者に知らせるた めに赤く警告を表示します。

[温度センサー調整値]:周囲の温度が低すぎて、テスト温度が明らかに低い場 合、調整値を設定して測定値を補正できます。

[温度表示フォーマット]:華氏と摂氏を選択できます。

[見知らぬ人のための情報]:見知らぬ人として識別されたときに画面上に表示 する文字列を設定できます。 [温度測定アプリケーションのシナリオ]:現場で変更される可能性がありま す。

#### [温度測定エリアを表示するかどうか]:初期値:「はい」

温度測定領域を表示する必要がない場合は、「いいえ」に変更します。

[温度測定エリアの表示比率]:識別インターフェイスで温度測定領域のサイズ を調整します。

[見知らぬ人の温度測定モードを有効にするかどうか]:「はい」にすると見知 らぬ人を識別し、温度を測定できます。

[見知らぬ人が写真をアップロードしたかどうか]:見知らぬ人として識別した ときに、見知らぬ人の写真をアップロードします。

[温度をブロードキャストするかどうか]:温度測定値を同一ネットワーク内の 端末に同じデータを送信するかどうかを設定できます。

[高温アラームを有効にするかどうか]:高温時にアラームを表示するかどうかの設定ができます。

[リレートリガー条件]:「正常」か「高温」かを設定します。

🗗 デフォルトを復元	さ セーブ		入る	0	戻るメニュー	
基礎	顔認識	カメラ		ポート	サーモスタ	ット
サーモスタット様	幾器				モデル4	>
温度センサーシリ	リアルポート		in an		なし	>
温度センサーのシ	シリアルポートの	)ボーレート			9600	>
温度センサー受信	言遅延				500	
温度センサー実効	边值				35.5	
温度センサー警幸	<b></b> 昼 値				37.3	
温度センサー調薯	<b>ě</b> 値				0	
温度表示フォーマ	マット				摂氏	>
見知らぬ人のため	めの情報				Guest	
温度測定アプリク	テーションのシナ	ーリオ			屋内	>
温度測定エリアを	を表示するかどう	らか			はい	>
温度測定エリアの	D表示比率				0.9	>
見知らぬ人の温度	を 観定モードを有	前効にするかど	どうか		はい	>
見知らぬ人が写真	真をアップロード	「したかどうフ	<u>ل</u>		番号	>
C: 30-1F-9A-80-B6-D	5	IP: 192.168.2	.117		SN: 403a1598	abd51(
		0				0

<b>〇</b> デフォルトを復元	6 t-7	7 🔞	入る	9	戻るメニュー	
基礎	顔認識	לאל.	7	ポート	サーモスタ	ット
温度センサー受信	言遅延				500	
温度センサー実効	力值				35.5	
温度センサー警報	<b></b> 最值				37.3	
温度センサー調整	修值				0	
温度表示フォーマ	マット				摂氏	>
見知らぬ人のため	めの情報				Guest	
温度測定アプリク	<b>アーションのシ</b> フ	ナリオ			屋内	>
温度測定エリアを	を表示するかどう	うか			はい	>
温度測定エリアの	D表示比率				0.9	>
見知らぬ人の温度	度測定モードを有	有効にするカ	どうか		はい	>
見知らぬ人が写真	真をアップロー	ドしたかどう	か		番号	>
温度値をブロート	<sup>、</sup> キャストするカ	かどうか			番号	>
高温アラームを有	「効にするかどう	うか			はい	>
リレートリガー条	€件				正常	>
C: 30-1F-9A-80-B6-D	5	IP: 192.168	.2.117		SN: 403a1598	abd51

#### 2.6. ドアの設定



①デバイス設定

[システムスタイル]:初期値:スタイル:2

システムのユーザーインターフェース(画面の見た目)を変更できます。

[作業の方法]:現場の使用状況に応じて、オンライン判定/オフライン判定の 動作モードを設定できます。

[識別方法]:[スワイプまたは顔]、[スワイプ+顔]、[スワイプ]、「顔」

[内外の状態]:[ドアに入る]、[外出する]

[オープン時間(秒)]:ドアの開放時間を設定します。

[ビデオ広告を再生する]:ビデオ広告を再生するかどうかを設定します。

#### ②サードパーティのインターフェース設定

[サードパーティのインターフェース]:初期値:ヌル

#### ③マスク設定

[検証マスクモードを有効にするかどうか]:認識のためにマスクなしで機能を 開くと、マスクを着用するように求められます。これを設定すると、顔認識の 公式バージョンがアクティブになり、顔認識率のしきい値が低下します。 [マスクをせずに合格するかどうか]:マスクの非着用者の通過を許可するかど

くシステムパラメータ	一設定	
デバイスの設定		
システムスタイル	スタイル:3	>
作業の方法	オフラインでの判断	>
識別方法	スワイプまたは顔	>
内外の状態	ドアに入る	>
オープン時間(秒)	1	>
ビデオ広告を再生する	しない	>
サードパーティのインターフェース設定		
サードパーティのインターフェース	ヌル	>
マスク設定		
検証マスクモードを有効にするかどうか	しない	>
マスクをせずに合格するかどうか	はい	>



#### 2.7. 人事管理



人事管理をタップすると、デバイス内の人事情報の存在を表示したり、人事情報を変更および削除したり、u ディスクエクスポートをサポートしたり、ここに人員を追加して『Epidemic Control』に同期したりできます。

### 2.8. データクエリにアクセスする



データクエリにアクセスするをタップすると、日付に基づいて機器の毎日の通 行者の概要情報を照会できます。1日の概要を選択し、右上のコールメニュー キーをクリックしトラフィックレコードを表示します。1日の通行者の詳細を 照会できます。そして u ディスクのエクスポートをサポートしています。

# 2.9. ネットワークデータの同期



#### ①システムデータダウンロード

デバイス側でデータをダウンロードしたり、すべてをダウンロードしたり、人 だけをダウンロードしたり、基本構成のみをダウンロードしたりすることもで きます。

### ②システムデータのアップロード

デバイス側のデータは手動でアップロードできます。

### 2.10. 時間温度調整



温度測定を1回の時間で設定できます。

# 2.11. デバイスを初期化する



初期化をクリックして、デバイスの下部のライブラリと顔の情報をクリーンアップします。

### 2.12.パスワードを変更する



管理者のログインパスワードを変更できます。

# 2.13. ユーザーパスワードをクリア



すべてのユーザー設定パスワードをクリアすることができます。

## 2.14. パスワードを変更する



ユーザーがログインするときのパスワードを変更できます。

# 2.15. 出口システム



アプリを手動で終了して、基本的な Android デバイスの設定を行うことができます。

// デバイス側アプリ (K-FacePro) の設定ここまで